

第2回

図書館で守口の歴史を知ろう ～淀川と街道～



日時:11月19日(日)14:00～15:30



場所:守口市立図書館 1階郷土資料展示室



定員:20人



対象:18歳以上



参加費:無料



講師:木村政信氏(守口門真歴史街道推進協議会副会長)



申込:11月5日(日)10:00～

3階カウンターまたは電話



大阪平野(守口を含む)は、昔は海でした。その後、海面の低下と淀川・大和川が運んできた土砂により大阪平野は陸地になりました。

守口周辺は、淀川の運ぶ土砂により平野になりましたが、それは同時に淀川の氾濫との戦いでもありました。特に淀川の流れが折れ曲がる守口(高瀬)では、仁徳天皇の時代から「淀川との戦い」が続けられ、現在の淀川のスーパー堤防造りにまで至っています。それらの活動が、茨田の堤、横の堤(剣吸、中高野街道)、長柄船瀬、直道(行基道、奈良街道)、文祿堤、京街道並びに東海道守口宿など交通の要衝としての守口の歴史を築いてきました。

問い合わせ:守口市立図書館(生涯学習フロア) ☎06-6115-5475

開館時間 9:00～21:00 休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)

〒570-0003 守口市大日町2丁目14番10号 Osaka Metro 谷町線・大阪モノレール大日駅 3番出口より徒歩5分